



幸せの種をまき、喜びをつくりだす

キラリ☆加美っ子

令和4年11月8日
加美小学校だより
発行 校長 梶並裕子



One For All! ただの発表会にあらず! 成長の発表会なり!



1年生 音読劇「おむすびころりん」



2年生 音読劇「お手紙」 合奏「かっこう」



3年生 発表劇「カミカミエヴリパディ」
合奏「スペインのカスタネット」



4年生 劇「猫の島のお客様」



5年生 「加美っ子Five
～美咲の誇り たまごのヒ・ミ・ツ」



6年生 劇「中村殿の25人」
合奏「新時代」

自分に挑戦するスマート&クールな加美っ子たち 自分達で工夫を重ね取り組んで、表現力も向上!

11月5日(土) コロナ禍3年目の学習発表会が行われました。各学年が工夫をして、楽しい発表になりました。

- 1年生・・・動きを工夫して恥ずかしがらず堂々と台詞が言えました。鍵盤ハーモニカでは難しい持ち方でジャズバージョンも披露しました。
- 2年生・・・パートごとに前に出て自分の台詞をはっきりと言い楽しく歌を歌いました。合奏でもアレンジした曲を落ち着いて演奏できました。
- 3年生・・・発表を劇風に仕立て、情感たっぷりに演じました。難易度の高いカスタネットの合奏を、音色を工夫して演奏しました。
- 4年生・・・劇に挑戦し、グループに分かれ自分達で工夫し練習しました。劇団SKATの天野さんがびっくりするほど感情を込めてできました。
- 5年生・・・自分達が調べたことを情報番組に仕立て、たくさんの工夫を織り交ぜながら観客に伝えるように気持ちを込めて発表しました。
- 6年生・・・修学旅行、桃太郎サミットなど忙しい中、自分達で台本や衣装も作り、休み時間は合奏も練習し、仲間と力を合わせて乗り越えました。



学習発表会の練習では、声が小さかったり、友達とうまく折り合いがつかなかったり、困難や試練も多々ありました。

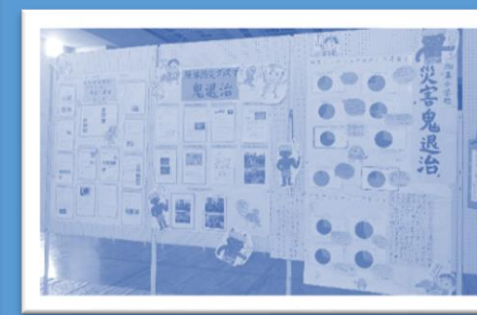
しかし、それらを乗り越える努力をして、どの学年も子ども達の成長がとてもよく見られました。表現力も学校全体であがってきたと感じています。今、5年生に教育実習生が来ています。卒業生でもある酒井先生に感想を聞いてみると、「やらされるのではなく、自分達から発表をよくしようとしている姿がすごいと感じました。」と言ってくれました。自分のできないことでも、挑戦して前向きに努力をし、友達と支え合いながら前に進むスマートでクールな加美っ子を私は誇りに思います。



大忙しの6年生!!

修学旅行に行きました。

桃太郎サミットで展示もしました



久々の奈良・京都への修学旅行・感染対策とともに

10月18日()19日()6年生は感染予防対策をしっかりと、1泊2日で修学旅行に行って参りました。久しぶりの奈良・京都への修学旅行でした。混雑しているところは避けましたが、意外に空いていたように感じました。

子ども達は、奈良で大仏の大きさに驚いたり、鹿におそろおそろの餌をやったり、青空の下の美しい金閣寺に見入ったりと、普段は見えない歴史の息吹を感じていました。

加美小学校「防災鬼退治」 10月28日()行われた「桃太郎サミット in 美咲町」では、6年生が総合的な学習の時間に調べたことを、壁新聞で発表しました。保護者や児童へのアンケートから、防災への意識に課題があることがわかり、自分達なりに発信した物です。子ども達が作ったキャラクターのキーホルダーも好評ですべて持ち帰っていただきました。



3年生大原美術館で学習!!

10月20日()3年生の子ども達は、福武教育財団のご支援で、大原美術館にバスで行って、鑑賞してきました。事前に学校で「対話型鑑賞」をしていたせい、子ども達は食い入るようにモネの「睡蓮」やエルグレコの「受胎告知」見島寅次郎の絵を見ていました。お気に入りが見つかったら、その場でじっと鑑賞し集合の音が聞こえると、「時間がぜんぜん足りない」と言っていました。

終わった後に感想を発表する様子に福武財団の方も大原美術館の方も、「3年生がこんなに素敵な感想を言ってびっくりしましたとおっしゃっていました。

学校に帰って11月 日に再び見て来た絵をもとに大原美術館の寺元さんと対話型鑑賞を行いました。11月15日には、自分達が絵を描いて、寺元さんにプレゼンをする予定です。

福武財団ではこれを受け、来年度から県内で事業を展開することにされました。



大原美術館で絵を鑑賞する3年生 (許可をえて撮影)